

- 「重要インフラの緊急点検」の結果より、現在宮城県の濁川に国交省で設置したカメラを含め、蔵王山の噴火に起因する土砂災害に対する備えとして、土砂災害防止法に基づく調査等に必要な観測機器とその電源、通信設備について平成30年度より検討を行います。

蔵王山

■実施内容の概要

蔵王山河口周辺の監視・観測設備の強化を図るため、電源・通信設備(光ファイバー等)、多重化の検討

■平成30年度補正

実施内容:電源・通信設備の調査・設計

